

R. S. C. D. S.
東京ランチレター

NO. 38

ランチ運営委員大募集

……ボランティアベースのスタッフ……

チェアマン：池間 博之

本年5月（予定）東京ランチ年次総会が開催され役員が改選されます。現在6名の委員が8名に増員されますので、ぜひ新鮮な顔ぶれのスタッフをと期待をしています。ぜひとも積極的なお申し出をお願いします。又、適任者の推薦を委員宛にお知らせください。東京ランチの主な仕事は次のとおりです。

1. 月例ランチクラスをティーチャーと協力して運営（準備、受付、後片づけ）。通常はクラスの前後に委員会を行ないます。
2. 年間3～4回のランチレター発行（企画、原稿依頼、レイアウト）。会員への発送作業は2～3時間の手作業です。
年会報の発行（編集、発送）、プレティンの発送。
3. ランチ合宿の企画、会場折衝、運営。
4. ニューブックの講習会、外人講師の特別講習会、その他の特別行事のお世話。
5. ランチ総会の開催。
6. その他、トレーニングコース、ティーチャーズ試験など必要に応じ対応します。

基本的にはすべて前例に準じて活動をしています。基本はセクレタリーがRSCD協会と連絡、ランチ活動を立案、委員会で検討し実行に移します。

8人の体制をととのえても会員皆様のボランティアは大歓迎です。昨年トレーニングコースと試験の時に寄せられた多くの方々の好意は予想を大きく上回り、この事業の成功の鍵になりました。

多くの会員の自薦、他薦をお待ちしています。

【来年度登録更新手続きに付いてのお願い】

まもなく97年度も終わり98年度登録の時期がまいります。例年は概ね4月一杯で更新を行ってきましたが、記入不備、手続き忘れ（ㄨ切り後の飛び込み）など、全ての事務終了までにㄨ切り後約1ヶ月の日時を要します。これですと、総会までの準備時間が短く、5月末日までに本部へ新年度の確定会員数を報告することができません。（報告ㄨ切り5

月30日) そこで、今年は3月上旬申込書発送、申し込み〆切り4月15日、総会5月16日(又は23日)としたいと思いますので、皆様のご協力をお願いいたします。

ティーチャーズミーティングから

昨年の12月に実施したティーチャーズミーティングに丁度、帰国中のクレメント篤子さん(東京 brunch の代議員として本国で活動していただいている)の出席を得ることができました。そのミーティングで篤子さんから貴重なコメントをいただきました。その中からいくつか記載します。

- 本国において、東京ブルーベルクラブが東海 brunch になったのではないことを、きちんと理解してもらうように努力している。
- 東海 brunch はブルーベル東海が主体になっており、エリアは静岡、愛知、三重の3県である。
- 東京 brunch から東海 brunch へ申し入れた事柄について守られていないことがあれば、(東海 brunch の名称で東京 brunch エリア内で活動はしない。これはソサエティの基本方針) brunch からヘッドクォーターにそのことを正式文書で連絡することが肝要である。
- 今後、2つの brunch が協力し合い互いにオープンに活動して行くことが望ましく、ソサエティはそれを望んでいる。
- サマースクール参加者の申し込みクラスについては、自分の力量より少し下のクラスに申し込みをしていただきたい。(下のクラスから上のクラスへは容易に移動が可能だが、その逆はなかなかやりづらいものがある。)
- サマースクール参加者は現地において、できるだけ団体行動(グループで動くこと)は止めていただきたい。日本人同士でいることはどうしても目立つし、嫌がられる。
(記: 荒井)

『斡旋品価格改定のお知らせ』

既に皆様もご承知のことと思いますが、最近「円の暴落」が激しく、ついに1ドル=130.- を割るようになり、ポンドも 220.- になってしまいました。先般皆様にお知らせした斡旋品の価格は、1ポンド=200.- で算出されており、このままの価格では brunch がかなりの赤字を背負いこむことになり、運営にも影響がでできます。そこで今回万止むおえず値上げをさせていただくことになりました。既にお知らせした価格がおよそ10%高くなると思いますが、RSCDS 発行のもの内 BOOK、カセットテープ、CD、ビデオは10%未満、それ以外(NON RSCDS ITEMS)は10%となります。尚、この値上げは現在のレートが続いた場合で、レートが変動した場合はそれにつれて変更されます。

又、国内の定形外郵便物の料金が一部（特に軽いものについて）値下げされましたので、少量の定形外郵便物の送料が安くなります。（例えば、CD 1枚の郵送料が梱包料込みで220.-、ALEC HAY BOOK の送料は 200.- となります）

会員住所の訂正

	誤	正
007 浅野 美代子	岐阜市長春田50	岐阜市長良春田50
064 大久保 孝敏	宮城野区王輪	宮城野区五輪
124 川崎 千佳	削除
145 熊田 美代子	転居	岐阜市前一色3-10-3154
154 木暮 かつ枝	小暮 かつ枝
168 近藤 千鶴子	〒124	〒120
180 境田 セツ子	〒222	〒229
187 桜井 富子	新潟市浜田中町	新潟市田中町
261 田村 妙子	〒340-02	〒346
279 中川 千恵子	〒500	〒502
301 野村 雅子	転居	〒350-1103 川越市霞が関東4-16-7
353 松井 任子	加納本町40/小林303	加納本町4-6/小林303
421 渡辺 金次郎	〒982	〒984

海外イベント

- ・カナダのTAC主催 TACサマースクール
1998年8月16日～23日 バンクーバーにて
RSCDS 75周年、TAC 40周年を記念したボールなど数々の行事があります。
試験を受けたい方は、9日～23日です。
- ・プラハのDVORANA主催 サマースコティッシュカントリーダンスウィーク
1998年8月2日～8日 プラハにて
ティーチャー Ron Wallace, Veronica Gergusson
ピアニスト Murielle Johnston

関心のある方はセクレタリーまでお知らせください。

若いスコティッシュ カントリー ダンサーズ

昨年11月に開かれたソサエティのAGMの前にAGM出席者による第1回ディスカッ

ションで「若い人にスコティッシュ カントリー ダンスに関心を持たせる方法」について話し合われました。大人の若者に対する態度、ティーチャーの熱意、若者の行事へのサポート、学校、グループへのコンタクトなどローカルグループの経験など話し合われたようです。東京ランチにももっと若いダンサーが参加するといいですね。

今後の出版物、CD、カセット発行予定

1. 75周年記念誌とリーフレット33（ブック40は発行されない）
2. リーフレット32, 33, ブック5からのダンス曲のCDとカセット
3. コリンズ ポケット リファレンスからのダンス曲のCD
4. ブック23, 24のカセット

出来上がり次第お知らせします。お楽しみに。

インターネット開設間近

RSCDS会員用と非会員用の2つのホームページが開設されます。本部の情報が逸速くキャッチできるようになると同時にスコティッシュダンスがどんなダンスなのか非会員に知らせるよいチャンスですね。開設次第お知らせします。

【NEWSBRIEFの訂正】

同封しました”NEWSBRIEF”が2ページと4ページが入れ替わっていますので、読むときに注意して下さい。

第68回 AGM 報告 (抜粋)

1997年10月31日～11月1日 於；アバディーン

東京ランチ代議員 クレメント篤子

10月31日；8pm アバディーン・ランチによるウェルカム・ドリンクに始まり、8:25pmグランドマーチの行列がボール会場へとバグパイパーに先導される。約 650人の参加者が一堂に会してのフォーマル・ボールは壮観で、12:30まで続く。

11月1日；9:30～10:30am オープン・フォーラム：各会員が個人として質問したり意見を述べる機会、前夜遅いにも関わらず会場一杯の参集者があり、その数は多分 250人位はいたと思う。過去の希望が取り入れられ今年から質問リストが会場入口に置かれていて自由に取れるようになった。

1. Q「ブックを毎年出版することはソサエティにとって良い資源となるか？」

A「伝統的な踊りの資源が尽きて来ており、新しいものは十分に踊り試されていないので、3～4曲をニュースブリーフにリーフレット形式で挿入することを考えている」(出版調査委員会委員長 アイリーン・ベネット)

これに続いて、「今までに出版されたもので楽しく良いものがあるのだから、これらをもっと流布するべきだ」とか、「子供に適したものが不十分だ」「今までに出版されたものの中から良いものをまとめて1冊にしたらどうか」等、かなりのディスカッションが行われた。数年前に執行委員会でリーフレットの出版を中止することが決定された訳だが、本部に送られてくる個人の踊りは独創性に欠けるとか、多くの人によって踊られて好まれたものと異なり、取り上げるに足らぬものが殆どである。又、古いものでまだ出版されていないものも数多く有るが、どれも似たり寄ったりで新たに出版するに値するものが底をついている……と言うのが現状で、今後流動的に対応して行く方針のようである。

2. Q「サマースクールに参加出来ない観光産業に携わる会員の為にウィンタースクールを考えてもらえないか？」

単なるウイークエンド・スクールならば他にもランチ主催のものが沢山有り、あまり支持者は見られなかったが、1週間コースに対しては約 1/3の支持があった。サマースクール・ダイレクターのマジョリー・マクレーの質問「ティーチャーの為にワークショップ」に対しても約 1/3の支持があった。サマースクール委員会で検討することになった。

3. Q「ソサエティはダンスのスタイルとスタンダードに対して混乱しているのではないか？」

A「スコットランドでは現在ケイリーダンスが持て囃されている。しかし元をただせばこれは伝統的に一般に踊られているもので(子供の頃から結婚式や成人式、クリスマス、大晦日等のパーティーで接する機会があり、誰でもが知っていて当たり前)取り立てて新しい名で呼ぶ程の事も無い訳だが、細かいテクニックをうるさく言わず、普通の靴で気楽に楽しめることから最近ケイリーダンスと呼ばれて

若者に人気がある。ソサエティは全てのスコティッシュ・ダンスを総括する義務があるとしてコリンズ社出版によるスコティッシュ・カントリー・ダンスを編集（スコットランド人はこれらのカップルダンスをスコティッシュの一つとして踊ることを当たり前に考えていて、特に記述していなかった）し、そのCDを今年発売する。何人かはRSCDSの中しか考えず、ケイリーダンスに批判的な意見があり、これに対しRSCDSの築き上げたスタイルとスタンダードを持続する事は重要であるが、その一方、ケイリーダンサーをも認める姿勢が必要である。我々のみが正しく素晴らしいとして彼らを見下すメンバーがいるが、もっとオープンにして彼らに我々のスタイルに興味を持たせこちらに引き込めば良い。」等RSCDS以外の人達に対する会員一人一人の姿勢が問われた。

注：ミス・ミリガンもインターナショナルチームの入・退場にゲイ・ゴードンスやハイランド・ショティッシュが使われた。

4. Q「サマースクールのクラス分けの基準をもっと厳正にした方が良い結果をもたらすのではないか。そのためにはどうしたら良いか？」

A「クラスティーチャーにはそのクラスに不適當な人を上に上げるか下のクラスに下げるかする権限があるが、下げるのは言いにくい。特に本人を傷つけて嫌な思いで残りのサマースクールを不愉快に過ごさせることは憚られる。重要なのは申込みの際に自分の技量をわきまえて、少し下ぐらいに申し込むことが望ましい。

サマースクールに毎年参加しているからといって1年毎にレベルを上げる必要はない。」（サマースクール・ダイレクター）

「最初の日にクラス分けをしたらどうか」「クラスの分け方をテクニク・クラス、ソーシャル・クラスの様に分けたらどうか」等の意見も出されたが、参加希望のクラスの足を引っ張らないようにクラスのスタンダードが保てるように、正しく自己審査することの重要性が強調された。

その他、「ソサエティはライフメンバーを持つべきか？」「フォーメーションを踊る、又は教える時に多少の柔軟性は許されるべきか？」「ソサエティは別の名称が必要か？」・・・等の質問がリストに上げられていたが時間切れで話し合いはされなかった。

11月1日；2:30pm～ 年次総会

年次総会は、投票権を持つ各ブランチの代表者と傍聴者に別れて着席。会場は4～500人位と思われる。2時半、全員起立する中、チェアマンを始め各委員長、セクレタリー、会計士、弁護士、アバディーン市会議員、副会長、過去にチェアマンを務めた6人がバグパイプに先導されて入場。

アバディーン市会議員、チェアマンの挨拶とエリザベス女王からのメッセージに引き続き長年の功労者に感謝状が授与された。皆様のご存じと思われる方は、ブックの録音で10枚以上のレコードの演奏をしたボビー・クロウ（会員ではない）、前々代のチェアマンーミス・ウィルマ・ミラー、サマースクールのティーチャーを長年努めたミセス・メアリー・ストーカー、同様にミス・ジーン・イエーツ等。

年次報告で興味のある事柄では、

◇75周年記念行事の一つとして、7月1日のスターリング城で催されるプレジデント・

レセプションの決定。

- ◇コリン社出版「スコティッシュカントリーダンス」がスコットランド出版物トップ10に入り、そのCDを販売決定。
- ◇ブック23(Gordon Shand)と24(Muriel Johnstone)の音楽出版。
- ◇試験官派遣はニュージーランドと南アフリカ。
- ◇ニュースブリーフを年2回出版。
- ◇次回のAGMは1998年11月7日グラスゴーで開催される。グラスゴーはソサエティの設立の地であり、75周年記念行事の締めくくりとなる。

等が挙げられる。

全てのビジネスが終了し、7:30~11:30pm までインフォーマルダンスで、更に日曜日朝のおしゃべり会……と相互の友好の輪が広がりAGMウィークエンドが終了しました。その後、入院中のボビー・ワトソンを見舞い、帰り道のダンディーでジョージ・メッヘンを見舞って日曜夜遅く帰宅、金曜日朝からの長〜い3日間でした。

執行委員会報告 (抜粋)

11月15日 1:00pm 於 ; エディンバラ

東京ランチ代議員 クレメント篤子

チェアマンからランチ代議員への歓迎の辞の後、ソサエティを代表しての各地訪問の報告、コミュニケーションの重要性を強調された。それと、ランチレベル又はアフリエイテッドグループレベルでの75周年記念行事を催す場合は十分宣伝をすると同時に本部にも通達して欲しいと要請。11月9日ボビー・ワトソンが亡くなられた悲報があった。

◎ 5月10日の執行委員会議事録承認では、セクレタリーに誤解混乱の有った「東海ランチは東海地区(静岡、愛知、三重の三県)を領域(注参照)として設立が認可されたこと、東京ブルーバルクラブは今まで通りアフリエイテッドグループとしての活動を継続する」点が確認訂正された。

注記; 領域とは、「そのランチのサービス・エリアであり、活動範囲である。」

◇サッシュ; 女性のサッシュをどちらの肩に付けるかに付いて、今までソサエティを代表する場合は左肩との指示があったが、その根拠が明白でない為敢えて定義を決めないというGP委員会の姿勢に反論があり、更に慎重に検討されることになった。

◇YSDA; 1997年11月30日のセント・アンドリュースの日前後に17,000人の子供達が各地でスコティッシュを踊る。1998年には世界中の子供達が踊る"Dance Scottish World-Wide"のプロジェクトを計画している。

◇ブック; ブックに記載されている踊りの最後に"collected locally"と記述されているが意味が明瞭でないため今後の再版では削除するという出版委員会の決定を、「何も無いより良い」という反対意見で継続することで承認された。

◇Leaflet 32 ; 費用の点とマニュアルに綴じられることからA 5サイズで出版されたが「使いにくい。演奏の際、楽譜が見にくい」等の苦情があり、今後のリーフレットはA 4サイズとすることで承認された。

その他、各委員会の議事録の中で会員に興味があると思われることは、

☆「ニュースブリーフ」に代わる名前を募集中。

☆Book14及びGraded Book の改訂版が出版される。又、Children's Book, Book1,2,7,9,13 ポケット版28/29 も改訂中。

☆マニュアルの訂正は、そのページを入れ替えられるような形で販売する。訂正箇所をまとめたものは今までどおり無料。

☆マニュアル用ビデオは、2台のカメラで撮影され、それらをミックスする段階でカラーバランスに支障があり遅延している。更に解説を録音する必要があり、出版までに今しばらく時間を要する。

☆"The Munro Rant"(MMM-1) は 2 Couples Danceとして踊られる。

☆"Set & Link"は、3小節目の間、出来るだけ長く手を取っている。

☆踊りに関する質問は、今までは出版委員会が取り扱っていたが、今後は試験委員会で検討することとなった。

☆試験官派遣の場合、試験の執行が目的であり、筆記試験の採点、その他の処理に拘わる時間などが必要である。支障のない時間での講習は、試験官の承諾があれば可能。

【今年のサマースクール情報】

第2、第4水曜日にフォーマル・ディナー、第1金曜日パスでのボール、第3金曜日ダンディーでのボール、その他の金曜日はヤンガーホールでのケイリー。又、ドレス・ストラスペイのタータン柄のマグカップ(陶器)、75周年記念ロゴ入り 트레이ナーがソサエティから、セント・アンドリュースのチョコレート・ショップ Fisher & Donaldson が75周年記念の特別包装のチョコレートを各々販売する。

会員住所の訂正〈追加〉

		誤	正
120	鎌田 由美子	つくば市東光台 4-3-3	つくば市東光台 3-4-4
	同 上	TEL 0297-47-6603	0298-47-6603

RSCDS 東京ブランチ No.38 1998. 2. 1 発行
編集責任者 荒井 千文
発行 RSCDS 東京ブランチ
セクレタリ 稲垣 俊
〒370-0851 高崎市上中居町290
☎FAX 0273-27-3886